

リオネット補聴器の最高峰

人気のマジェスがシリーズ化!

RIONETMAJES

リオネットマジェス

RIONETMAJES C

リオネットマジェス

RIONETMAJES V

リオネットマジェス



直接テレビの音が聞ける (オプション)



リモコンを使って、テレビの音を直接補聴器から聞くことができます。ご家族と一緒にテレビを楽しみましょう。(プレミアムリモコンⅡのみの機能です。)

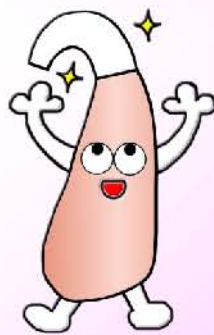
マジェスシリーズは3年保証

多くの補聴器は2年の保証期間ですが、マジェスシリーズの保証期間はなんと3年! 一般に補聴器の耐用年数は5年程度とされているので、3年間の無料修理はうれしい特典です。性能はもちろん、アフターサービスも最高シリーズのマジェスはワンランクアップしています。(自然故障に限ります)

補聴器の中まで守ります!



補聴器は汗や湿気にとても弱いもの。湿気で補聴器の中が錆びてしまうこともあります。マジェスシリーズは、すべて特殊なコーティングを施しており、グッと錆びにくくなりました。



移転OPEN!

リオネットセンター香椎が、8月22日に移転オープン! 新しいお店は、西鉄香椎駅のビルの中。グッと便利になりました。キレイなお店でキレイな女性スタッフがお待ちしております!(詳しくはホームページ内の店舗案内をご覧ください)



リオネットセンター鹿児島店の小原です。9月に入り朝夕も涼しくなりました。秋といえば「食」「スポーツ」「芸術」「読書」とたくさんの楽しみがあります。皆様も、それぞれの秋を味わってお過ごしください。また、機会があれば九州新幹線に乗って、鹿児島へもぜひお越しください。黒豚に温泉に桜島。秋の鹿児島もいかがでしょうか?

ひびき



STの部屋

リオネットセンターには、認定補聴器技能者の他に、言語聴覚士も在籍しています。このコラムは言語聴覚士のコラムです。ST: 言語聴覚士



歯は健康の入り口!

9月中旬を過ぎて、やっと過ごしやすくなってきました。今年の夏も猛暑だったので、たくさんアイスやかき氷を食べた方も多かったのではないのでしょうか? とところで、アイスやかき氷を食べると歯にキーンとしみという方はいませんか? もしかすると知覚過敏もしくは虫歯かもしれません。虫歯は放っておくと大変! 歯が失われる原因の多くは「歯周病」と「虫歯」なのです。

現在の日本人の喪失歯状況を見ると、咀嚼能力(噛み砕く力)が最も発揮できる第一および第二大臼歯の寿命は約50歳強となっています(厚生省の歯科疾患実態調査より)。さらに、50~75歳では17本もの歯を失い、80歳で20本の歯が残っている人は約9.9%しかいないそうです。

このように、歯の寿命はヒトの寿命より短いようです。しかし、ヒトが自然に近い生活環境の中で自然の食物を食べて生活していた縄文時代には、動物と同じように歯と生命の寿命とは大体一致していたと考えられています。このことは表意文字である漢字の年齢の「齢」の字の偏に「齒」を用いていることをみても推測されます。これは歯の生え方で年の違いがわかり、歯が無くなると命が尽きるということだそうです。現代は医療の進歩で寿命が延びていますが、歯の寿命は延びているといえるのでしょうか?

【みなさんは自分の歯が何本あるかご存知ですか?】

乳歯は上顎10本、下顎10本の計20本、永久歯は上顎16本、下顎16本の計32本、永久歯にあって乳歯にないのは、第一大臼歯、第二大臼歯、第三大臼歯(親知らず)で、チンパンジー・ゴリラなども永久歯は32本あります。

しかしながら、現代社会では遺伝的な要素もありますが、顎の形が小さくなってきていて、すべての歯が並ぶスペースがなくなっていたり、歯並びが悪くなったりして28本しか生えてこない方も多そうです。これは何億年にもわたる長い人類の進化の結果でもあり、要因としては、火を使うようになってから柔らかく調理した食事が増え、歯が悪い老人や義歯を装着する人が食べられるような柔らかい食物が、歯の良い若者にまで好まれ硬いものを食べなくなったことによる、顔の筋力の低下や顎の未発達が主な原因とされています。

【歯の健康は噛むことから】

ナイジェリアの子どもの虫歯罹患率は日本の子どもたちよりはるかに低く、しかも噛む力は強力だそうです。50歳までに失われる歯の数は日本では8.5本なのに対し、ナイジェリアでは1本以下で、50~75歳までに失われるのは4本以下です。さらに、日本とナイジェリアの子どもの咬合力(噛み合う力)を比較した結果、6kgもナイジェリアの方が強かったそうです。これらの違いはナイジェリアでは硬い食物をよく噛んで食べているため、これが歯周組織を健全にし、強い歯や顎の発達を促進していると考えられています。その結果ナイジェリア人の口腔内の清掃状態は良い状態とは言えないにしても、高齢になっても歯周病に対する抵抗力が強く健康な歯を持ち続けられるのです。

これまで述べてきたように、虫歯ができないように歯を大切に、噛む力をこれからもつけていきたいものです。歯の健康は身体の様々な器官に影響を及ぼします。難聴にも影響しているという研究結果もありますので、それは次回にお話ししましょう。